研究機関名：旭川医科大学

承認番号	16064
課題名	フローチャートを用いた安全対策における妥当性の検証
研究期間	倫理委員会承認日～西暦 2017 年 3 月 11 日
利用する情報、検体	☑診療情報（詳細：電子カルテ上の看護記録） □手術、検査等で採取した組織（対象臓器等名：　　） □血液 □その他（　　）
	※以下の期間に収集した情報が対象となります 西暦 2015 年　4 月 1 日　～2016 年 3 月 31 日
研究の意義、目的	手術などの外科的治療後には、生命に直結するチューブ類を自分で抜去することのないよう一時的に身体の運動を制限（身体抑制）することがあります。本研究では、看護師がどのように身体抑制の必要性を判断しているかを調査することにより、可能な限り身体抑制の機会を減らし、かつ患者の安全を守ることができる看護に繋げていきたいと考えています。
研究の方法	2015 年 4 月 1 日～2016 年 3 月 31 日の期間内で、旭川医科大学心臓外科病棟（9 階東病棟）に入院し、外科的手術を受け術後一時的に身体抑制が必要とされた方を対象とします。 身体抑制の実施を判断するにあたり、2015 年 8 月よりフローチャートを作成し、使用を開始しており、フローチャートの使用の前後で身体抑制の実施についてどのように判断しているのかを調査します。また、チューブ類の自己抜去件数に変化があるのかを調査します。
その他	
個人情報について	利用する情報、お名前や住所など、個人が特定できる情報は削除して取り扱いますので、個人情報が外部に漏えいすることはありません。研究成果発表（学会発表、学術論文への投稿）の際にも、個人が特定できる情報は利用しません。
問い合わせ等の窓口	所属：旭川医科大学病院　看護部　9 階東ナースステーション 氏名：山澤健蔵 電話番号：0166-69-3790